

青雲保育園

私たちの園庭を私たちで作り、アップデートする！
緑が増え 子ども達も大人も安心して過ごせる園庭に♡

保育環境づくりのポイント

1年目は「土」 2年目は「チャレンジしたくなる環境」
そして3年目は「緑化」にも目を向け進めています。築山から草が生え、園庭全体にも緑が増え、虫や鳥がたくさん遊びに来てくれるようになり、嬉しく感じています。

「土の柔らかさ」「緑化」どちらも「耕すこと」「水やり」をコツコツと続け、丁寧に目をかけ、手をかけることが大切だと学びました。

次に「職員の対話」。「どんな遊びをしてる？」「どんな関りをしてる？」など・・・子ども達の遊びの様子から育ちを見取り、環境を考えること。この対話を続けていくことが大切であると思います。



～こどもたちのこの力を育みたい～

- 感じる・気付く力
- うごく力
- 考える力
- やりぬく力
- 人とかかわる力

取組み内容

園庭に出来た **大** **小** 2つの築山をアップデート

大きい築山「たからじま」の2段目

ワークショップ当日に計画変更！高くなりました！

タイヤ3段 ⇒ タイヤ4段+土嚢1段



「乳児クラスの子どもたちは危ないかな～」
という保育士の不安の声に・・・

木村先生からの一言

「赤ちゃん達も登れるよ！
チャレンジしたい人たちなんだから」

小

小さい築山

9月「小さい築山を作ってみよう」と職員で試行錯誤しながら作りました。しかし、時間が経つと土が流れ硬くなり安全・安心とは言えない状況。再度、1月のワークショップで作り直しました。

おまけ

他園の先生方がテラスで外を見るための台を製作してくださいました。私たちの要望を聞き目の前にある材料で製作。

感激です♡

この事業に参加させていただき、他園との交流も深まり、保育について、子どもについてより考えるようになりました。



<今回の取組みを通して>

今回の築山作りを通じて改めて人の力の素晴らしさを感じさせていただきました。木村先生を始め参加して下さった方々に感謝しております。

園長 青山敬正

